

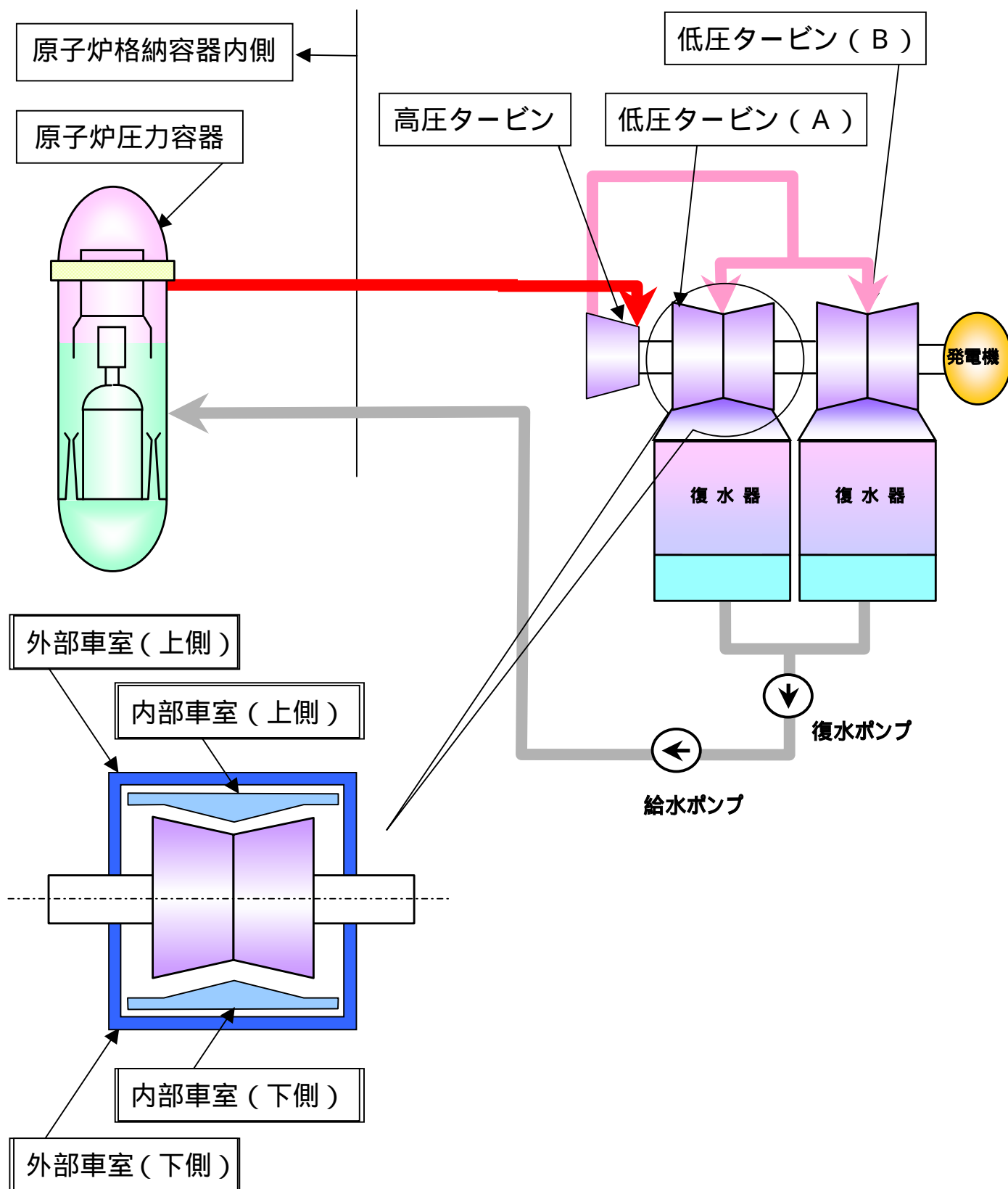
女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 5

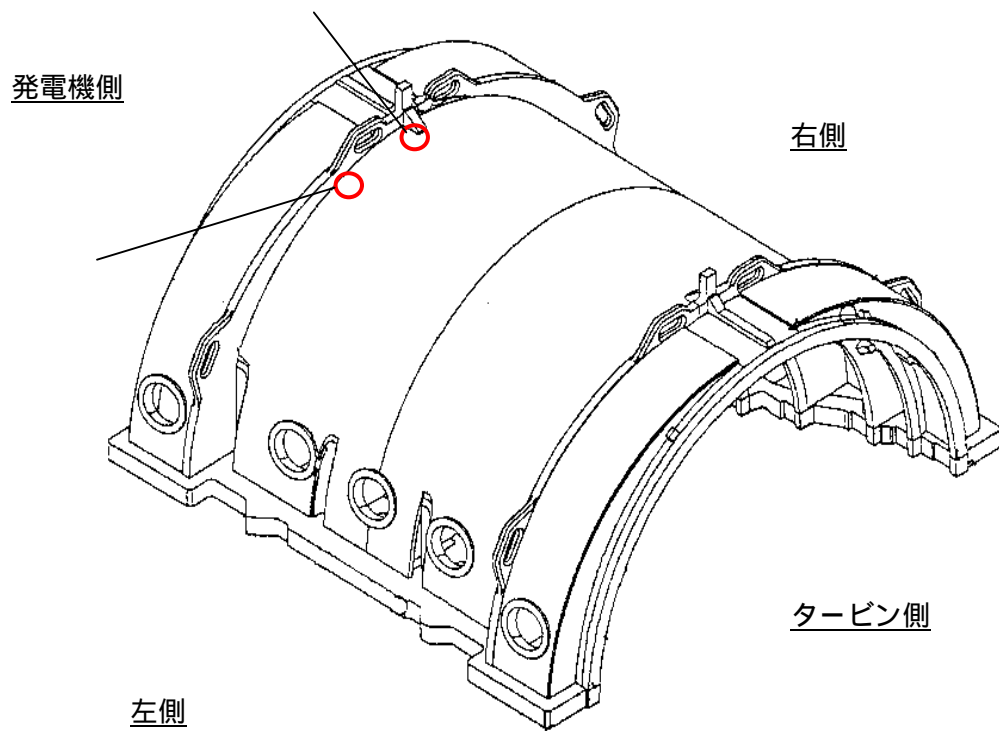
(平成18年2月分)

号	機	1号機		定 期 検 査	第 1 7 回定期検査	
件	名	主タービンにおけるひび等について				
月	日	平成18年2月20日(月)(最終確認日)			発 生	発 見 確 認
場	所	タービン建屋	設 備	蒸気タービン	設備区分	それ以外の系統
設備概要		蒸気タービン設備は、高圧タービン1台と低圧タービン2台で構成されており、原子炉で発生した蒸気でタービンを回して発電を行う設備です。				
所 見		・ 蒸気タービン開放検査において、低圧タービン（A）および（B）の内部・外部車室の浸透探傷検査¹を行ったところ、低圧タービン（A）の外部車室上半溶接部14箇所、外部車室下半溶接部1箇所、内部車室上半溶接部9箇所、内部車室下半溶接部5箇所、および低圧タービン（B）の外部車室上半溶接部16箇所、外部車室下半溶接部4箇所、内部車室上半溶接部13箇所、内部車室下半溶接部6箇所の部位にひび等が発見されました（1月30日～2月9日）。 ・ 発見された低圧タービン車室溶接部のひび等については、除去した上で溶接補修を実施するとともに、浸透探傷検査を実施し、異常のないことを確認しました（2月19日）。 ・ 低圧タービン（A）羽根ワイヤーのろう接²部について浸透探傷検査を行ったところ、第16段羽根ワイヤーろう接部にひびが発見されました（2月8日）。 ・ 発見された羽根ワイヤーのろう接部のひびについては、除去した上でろう接補修を実施するとともに、浸透探傷検査を実施し、異常のないことを確認しました（2月24日）。 ・ 低圧タービン（B）噴口板について浸透探傷検査を行ったところ、第15段下半および第16段下半にひびが発見されました（2月15日、20日）。 ・ 発見された噴口板のひびについては、除去した上で溶接補修を実施するとともに、浸透探傷検査を実施し、異常のないことを確認しました（2月25日）。 1 浸透探傷検査とは非破壊検査の一種で、探傷剤を使用して傷を見つける検査。 2 ろう接とは部材接合方法の一種で、一般に知られる溶接とは異なり、接合部を溶かすことなく、母材同士を媒介する"ろう"を溶かすことにより、接合を行う技術。				

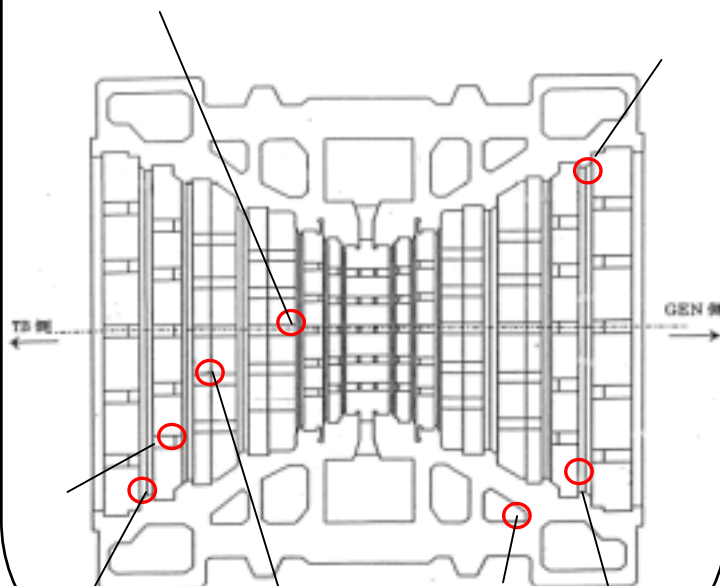
低圧タービン概略図



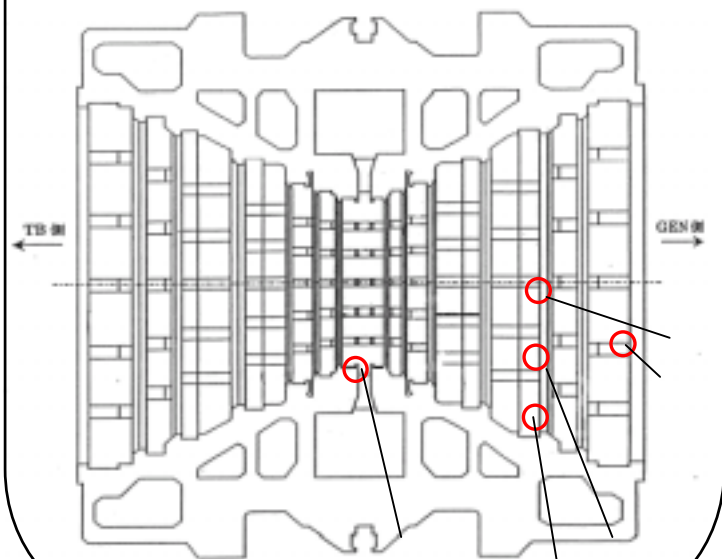
低圧タービン（A）内部車室上半外側



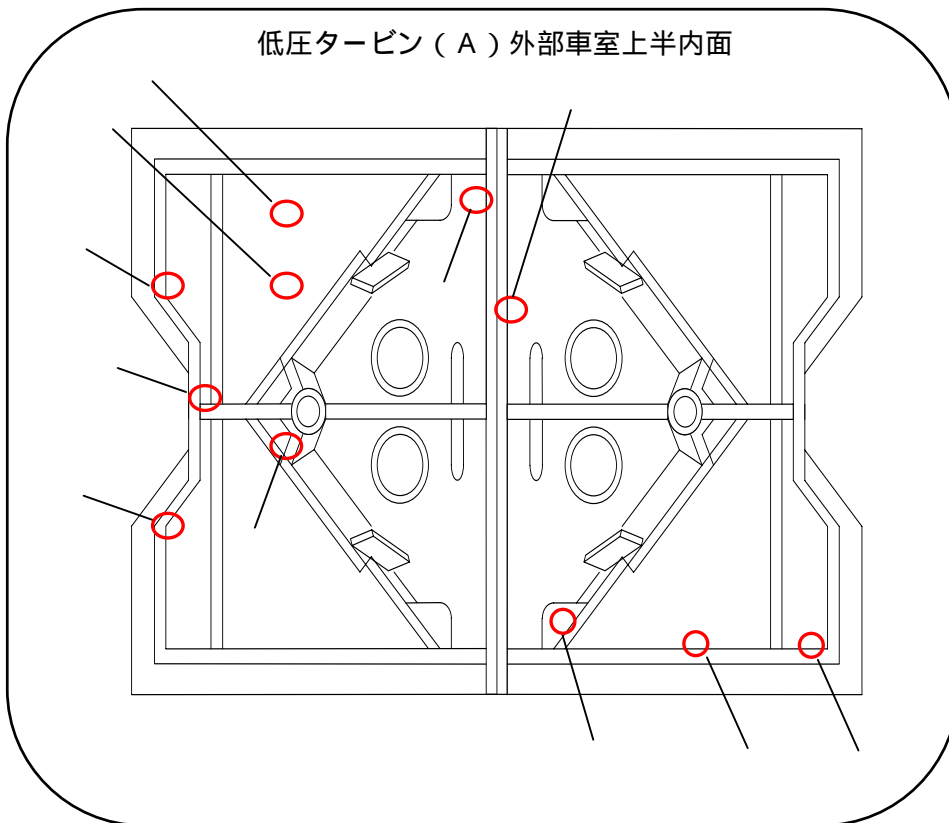
低圧タービン（A）内部車室上半内側



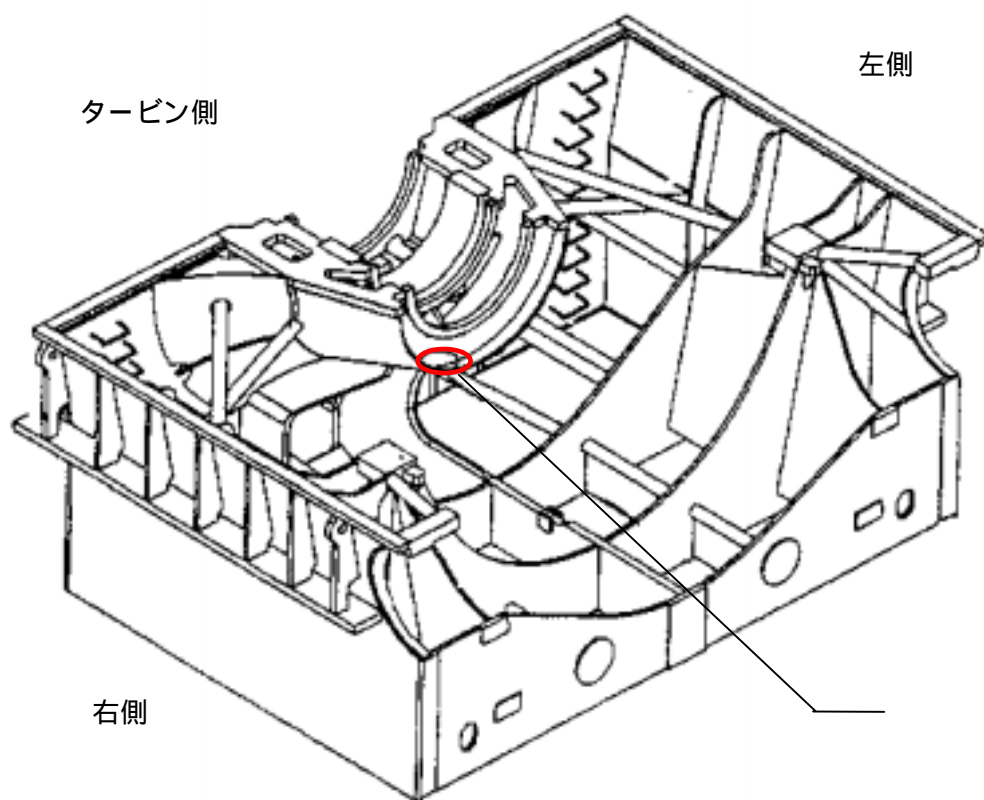
低圧タービン（A）内部車室下半内側



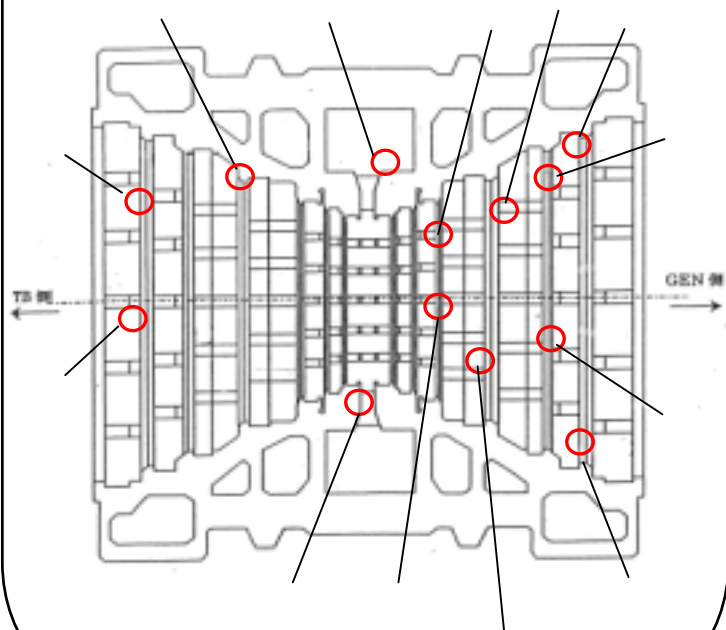
低圧タービン（A）外部車室上半内面



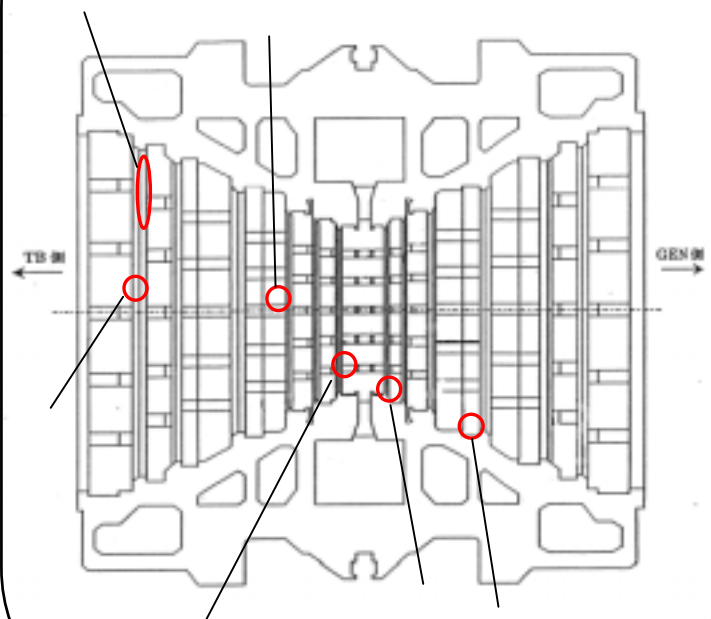
低圧タービン（A）外部車室下半



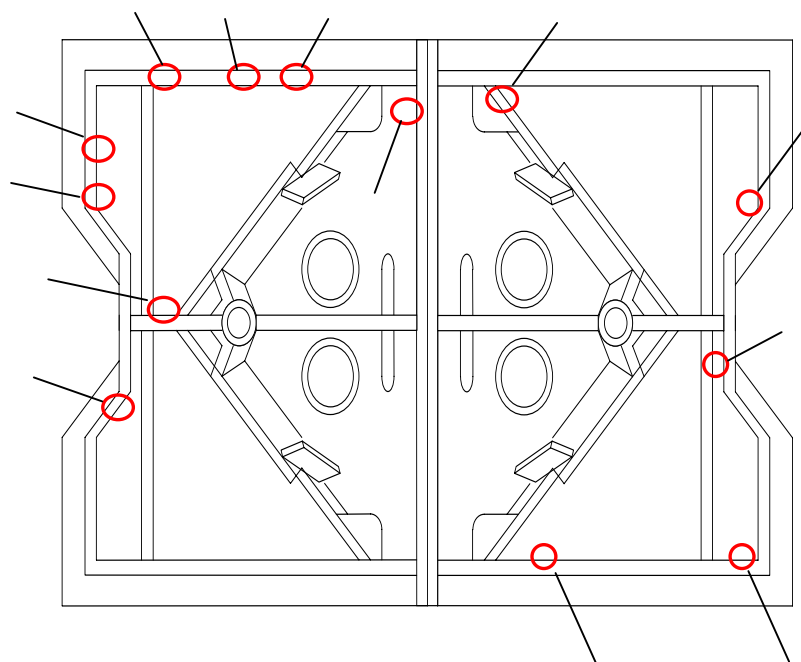
低圧タービン（B）内部車室上半内側



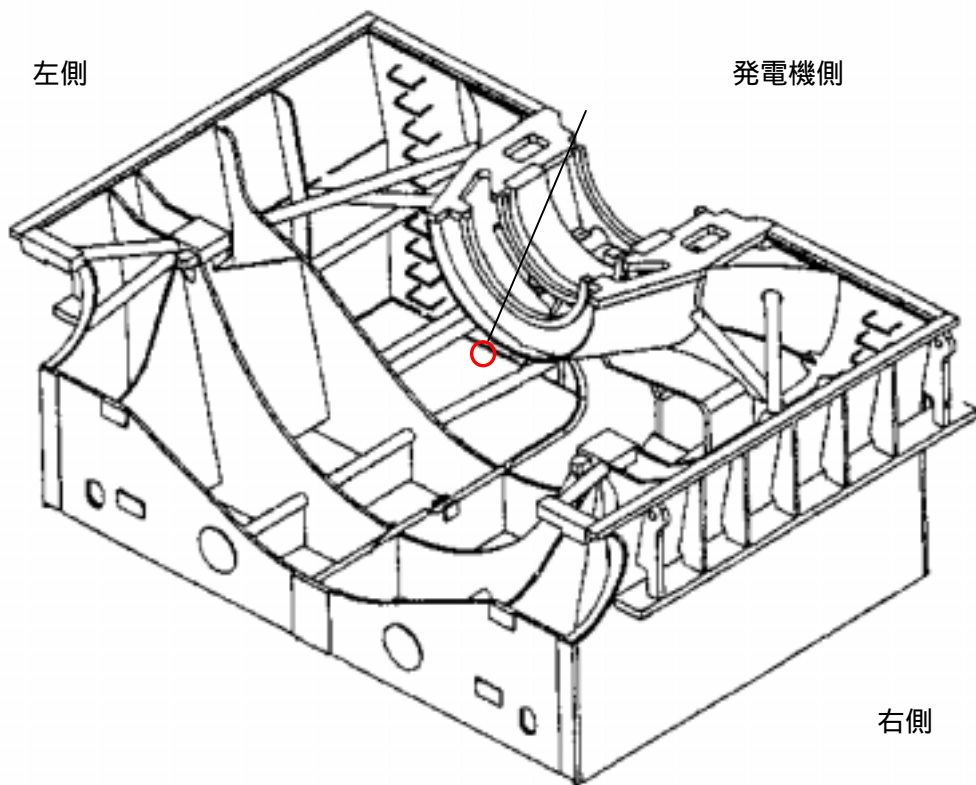
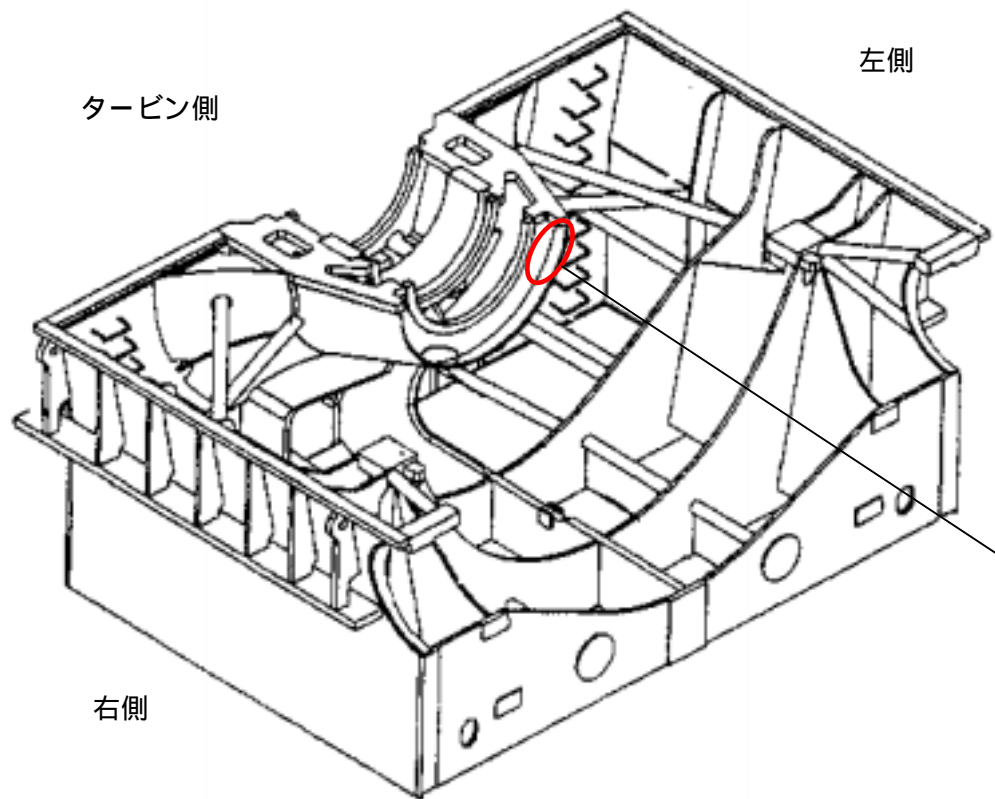
低圧タービン（B）内部車室下半内側



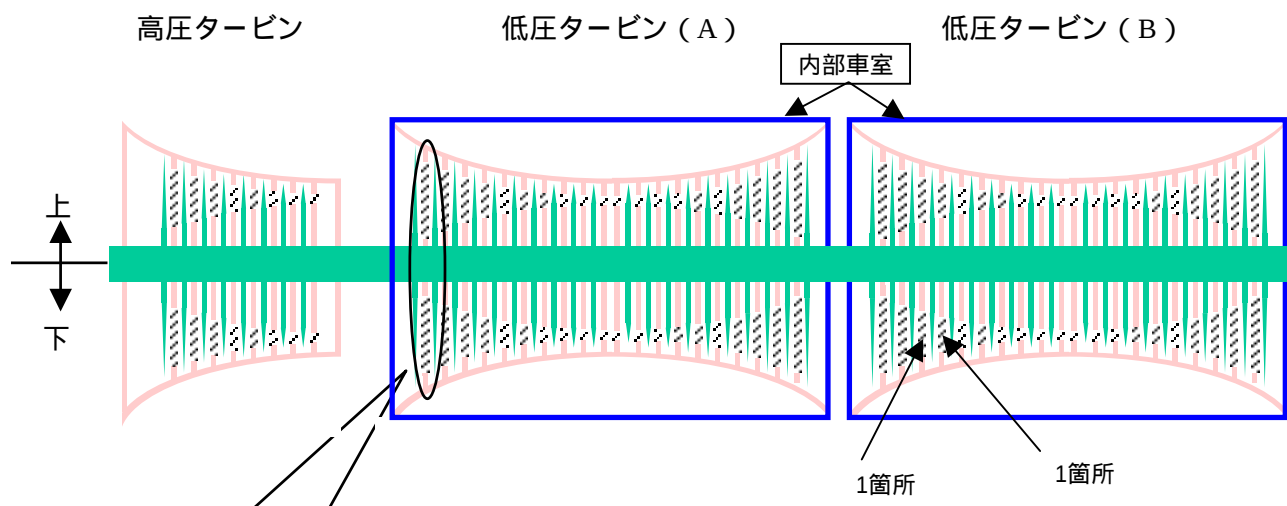
低圧タービン（B）外部車室上半内面



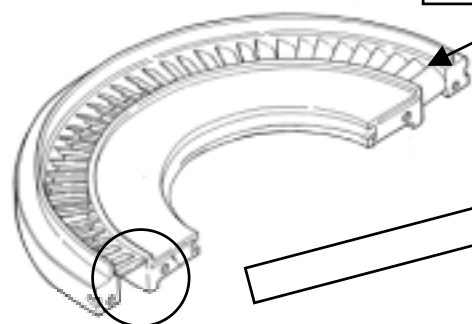
低圧タービン（B）外部車室下半



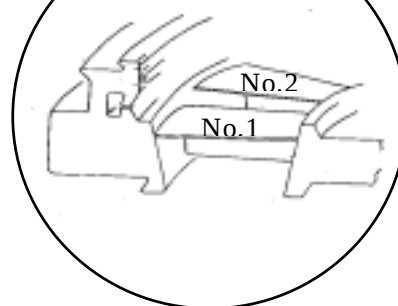
タービン隔板、噴口の概略図



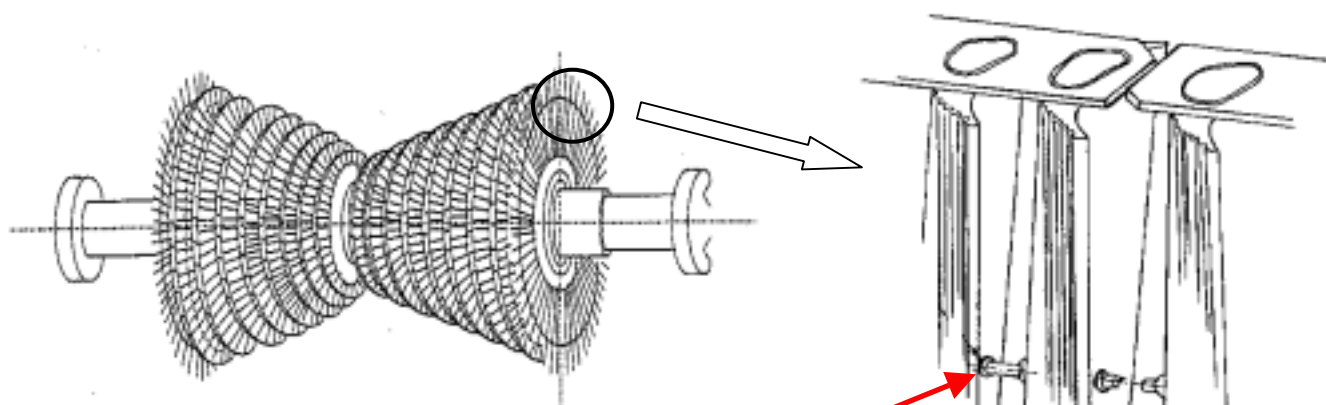
隔板拡大図



噴口拡大図



タービン羽根ワイヤー概略図



タービン羽根ワイヤー拡大図